(H.25)No.

1269

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

 事務事業名
 教育研究事業

 担当部局名
 担当室名
 室長名

 教育委員会事務局
 教育センター
 寺嶋 哲司

				· ·	
		会計区分	事業コード	469001	
		一般会計	(中事業名)※予算書事業名		
	款	教育費	教育研究事業		
	項	教育総務費	(小事業名)		
Г	目	教育振興費		教育研	究事業

1269

1. 事務事業の位置付け

総	政	策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし		
合	基本政	生きる力をはぐくむ教育の充実				
計	施	策	1	学校教育		
画	小 施	策	2	義務教育		
重	重占施策コード 3-4 教育環境の充実(総合教育センターの推進)					

2. 事務事業の概要

(H.26)No.

事業目的(めざす効果)

現在抱えている様々な教育課題に迅速かつ適切に 対応していくために、より質の高い教育を実践できる教 職員の育成や学校・園、家庭をきめ細かく支援する等、 教育力の向上を目指します。

事業内容

「子どもの育ち・学びへの支援」「教育に関する調査・研究」「教職員への支援」「学校と地域や家庭との連携への支援」「教育情報・資料の収集・提供」の5つの機能を提供する。本年度新たに小学校低学年を中心とした発達支援教室を開設します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.23年及(事表重"拟組夫領)	H.20年度(争耒里•拟秕計画/
	・教育相談事業・教育講演会、研修講座、家庭教育講座 等の実施・プロジェクト研究 ・児童生徒支援事業・適応 指導教室の運営・週末教育 事業等	・教育相談事業・教育講演会、研修講座、家庭教育講座 等の実施・プロジェクト研究・児童生徒支援事業・適応 指導教室の運営・週末教育 事業・発達支援教室等
主な事業の 実績・計画	旅費 30千円 需用費 863千円 役務費 2千円 委託料 1,117千円 使用料及び賃借料 60千円 報償費 2,312千円 負担金補助及び交付金 15	旅費 40千円 需用費 876千円 役務費 0千円 委託料 80千円 使用料及び賃借料 267千円 報償費 3,904千円 負担金補助及び交付金 15
	H.25年度(決算見込)	│ H.26年度(作成時予算額) │

11.05年度(東娄县-丽绍宝练) 11.06年度(東娄县-丽绍县面)

H.27年度(事業計画) H.28年度(事業計画) H.29年度(事業計画) 各事業を充実させ、より有効な教育的支援を行います。 各事業を充実させ、さらに有効な教育的支援を行います。

		H.25年度(決	·算見込)	H.26年度(作成時予算額)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)
①直接事業費			4,051千円	5,182千円	5,200千円	5,200千円	5,200千円
	国·県支出金						
訳	地方債						
	その他()						
円 —	一般財源	(0)	4,051	5,182	5,200	5,200	5,200
人工	職員		1.86人	2.04人	2.04人	2.04人	2.04人
数	臨時職員等		0.30人	3.09人	3.09人	3.09人	3.09人
②概算人件費		(0千円)	14,646千円	20,757千円	20,757千円	20,757千円	20,757千円
① +	②総事業費	(0千円)	18,697千円	25,939千円	25,957千円	25,957千円	25,957千円

4. 担当室による事務事業の点検(*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.25年度の取組評価、課題)

今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)

研修・研究及び教育相談を実施することにより、子どもの豊かな学びを保障するとともに、家庭教育・学校教育を支援することができました。 ※H24年度まで名張市教育研究所の事業を、H25年度より教育センターに事業移行しました。

名張市子ども教育ビジョンに基づき、高度で広範な機能の充実や事業展開を進める。講座実施後のアンケート等をもとに事業内容を見直し、サービスの向上に努めます。

点検項目

(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか

A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献)

(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 検討している・今後可能性がある(※検討内容を記載→)

内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容) 約職員への支援としての研修講座等を運営し、教師の授業力を修

教職員への支援としての研修講座等を運営し、教師の授業力を向上させることにより、学校の教育力を高め、学校教育に満足している市民の割合を高めます。

市民にセンターの機能や事業の実施に係る情報を提供し、学校の 地域づくり組織との連携を側面からサポートします。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】

継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)

継続(拡大)

具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由

名張市の教育の今日的課題及び中長期的課題に即して、研修の内容や回数、方法等を検討、改善して取り組みます。

✓ 6. 事務事業の取組に関係する主な市の計画

名張市子ども教育ビジョン